

茨城県立こども病院を受診された方へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

研究課題名	急性脳症に対する減圧開頭術の有効性
当院の研究責任者	田村剛一郎
他研究機関および各施設の研究責任者	なし
本研究の目的	急性脳症はしばしば重篤な脳浮腫を合併し、死に至ったり重度の神経学的後遺症が残存することがある。そのような重症脳浮腫に対して脳神経外科手術（減圧開頭術）が有効であるという過去の報告が少数あるが、いまだに標準治療のひとつに数えられるほどのデータの蓄積がない。そのため、当院での急性脳症患者と、そのうち重症脳浮腫に対して減圧開頭術を行った患者についてデータをまとめ、手術の適応について考察する。
該当期間・対象者	2015年1月から2019年12月までに当院で治療した急性脳症患者
研究の方法	後方視的観察研究
他機関への情報提供	なし
個人情報の取り扱い	個人情報は公開しない
利益相反	なし
問い合わせ先	田村剛一郎 稲垣隆介
備考	